



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

東・福

上場会社名 株式会社大分銀行

上場取引所

コード番号 8392

URL <https://www.oitabank.co.jp/>

代表者（役職名）取締役頭取

（氏名）高橋 靖英

問合せ先責任者（役職名）執行役員総合企画部長

（氏名）浜田 法男

（TEL）097-534-1111

半期報告書提出予定日 2024年11月25日

配当支払開始予定日

2024年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

## (1) 連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	38,850	4.1	5,345	21.2	3,713	15.6
2024年3月期中間期	37,331	△1.8	4,411	△1.2	3,210	12.8

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 △2,571百万円( -%) 2024年3月期中間期 7,479百万円( -%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	236.97	235.33
2024年3月期中間期	203.31	202.01

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	4,501,767	213,807	4.7
2024年3月期	4,554,183	217,880	4.8

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 213,466百万円 2024年3月期 217,556百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	45.00	—	50.00	95.00
2025年3月期	—	50.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	74,500	1.7	9,800	7.9	6,800	4.0	433.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	16,243,634株	2024年3月期	16,243,634株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	660,638株	2024年3月期	443,579株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	15,670,377株	2024年3月期中間期	15,792,931株

(注) 当行は、信託型従業員持株インセンティブ・プランを導入しており、期末自己株式数には、当該信託が保有する当行株式数(2025年3月期中間期160,200株)を含めております。また、期中平均株式数(中間期)を算定するにあたり、当該信託が保有する当行株式の期中平均株式数(2025年3月期中間期128,516株)を控除する自己株式数に含めております。

(個別業績の概要)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2024年4月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	32,753	3.1	4,503	20.3	3,166	14.3
2024年3月期中間期	31,768	△3.2	3,743	△5.7	2,769	△10.9
	1株当たり 中間純利益					
	円 銭					
2025年3月期中間期	202.08					
2024年3月期中間期	175.35					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	4,481,279	192,430	4.3
2024年3月期	4,530,227	196,867	4.3

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 192,158百万円 2024年3月期 196,612百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	62,500	1.3	8,600	13.2	6,000	7.9	382.89

※第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
3. 中間財務諸表 .....	9
(1) 中間貸借対照表 .....	9
(2) 中間損益計算書 .....	10
(3) 中間株主資本等変動計算書 .....	11

※2025年3月期第2四半期決算補足説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当中間期の経営成績の概況

2024年度上半期の国内経済は、物価上昇や中国などの経済停滞の影響があったものの、個人消費が底堅く推移したことなどから、基調としては持ち直しの動きとなりました。設備投資は非製造業を中心に省力化やデジタル関連の投資が行われるなど、底堅い動きとなりました。生産活動は一部自動車メーカーの生産・出荷停止により低下していましたが改善し、横ばい圏内の動きとなりました。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、賃金上昇や定額減税といった政策により底堅く推移しました。住宅投資は住宅価格上昇の影響を受け、弱めの動きとなりました。公共投資は国土強靱化関連工事が引き続き行われているものの、均してみると横ばい圏内で推移しました。有効求人倍率は横ばい圏内で推移しました。金融市場の動向について、まず株式は堅調な企業業績を背景に好調に推移していましたが、世界経済の不透明感などを背景に大きく下落しました。その後は不透明感の後退に伴い戻りを試す展開となりました。為替について円は、日本銀行の引締的な金融政策などにより米ドルに対しては強含みました。一方、他の主要国通貨に対しては振れを伴いつつも横ばい圏内で推移しました。長期金利は上昇基調で推移していたものの、リスク回避の動きが強まったことなどを背景に低下し、その後は横ばい圏内で推移しました。

県内経済は、個人消費の停滞などにより弱含みました。設備投資は製造業での前年度からの反動減などにより、前年度を下回りました。生産活動は一部に弱い動きがみられていましたが改善し、横ばい圏内で推移しました。個人消費は、物価上昇に賃金上昇が追いついていない時期が長かったこともあり、横ばいで動きました。住宅投資は持家に弱さがみられ、減少基調となりました。観光はインバウンド客の増加が続き回復しました。公共投資は高水準で推移しました。有効求人倍率は高水準を維持していますが、弱い動きがみられました。

このような経済環境の中で、当行グループは積極的な営業活動を展開し、業績向上に努めました結果、当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

連結ベースの経常収益は、有価証券利息配当金、役務取引等収益及び貸出金利息の増加等により、前年同期比15億19百万円増加し、388億50百万円となりました。

一方、経常費用は、資金調達コスト等の増加により、前年同期比5億85百万円増加し、335億5百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比9億33百万円増加し、53億45百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比5億2百万円増加し、37億13百万円となりました。

### (2) 当中間期の財政状態の概況

(資産、負債等の状況)

#### ・預金等

預金及び譲渡性預金の合計残高は、法人預金及び金融機関預金の減少により、前連結会計年度末対比327億円減少し、3兆5,869億円となりました。

#### ・貸出金

貸出金残高は、個人ローンの増加により、前連結会計年度末対比137億円増加し、2兆1,677億円となりました。

#### ・有価証券

有価証券残高は、社債等の減少により、前連結会計年度末対比120億円減少し、1兆3,845億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月13日に公表しました業績予想につきましては、銀行単体において、株式等売却益、有価証券利息配当金及び貸出金利息等が当初予想を上回る見込みとなったこと等から、以下のとおり修正しております。

## ①2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 (A)	68,100	9,400	6,600
今回修正予想 (B)	74,500	9,800	6,800
増減額 (B-A)	6,400	400	200
増減率 (%)	9.4	4.3	3.0
(ご参考)前期実績(2024年3月期)	73,240	9,083	6,536

## ②2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	56,900	8,400	5,900
今回修正予想 (B)	62,500	8,600	6,000
増減額 (B-A)	5,600	200	100
増減率 (%)	9.8	2.4	1.7
(ご参考)前期実績(2024年3月期)	61,700	7,596	5,560

業績予想の前提として、日経平均株価を34,000円～43,000円、与信費用を連結1億円、単体△1億円と予想しております。

なお、業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	872,896	839,755
コールローン及び買入手形	4,845	4,710
買入金銭債権	3,412	3,111
金銭の信託	3,987	3,993
有価証券	1,396,627	1,384,554
貸出金	2,154,042	2,167,751
外国為替	4,605	3,814
リース債権及びリース投資資産	17,061	17,461
その他資産	62,608	39,989
有形固定資産	29,499	29,444
無形固定資産	618	526
退職給付に係る資産	14,971	15,125
繰延税金資産	1,066	1,376
支払承諾見返	11,707	12,888
貸倒引当金	△23,769	△22,735
<b>資産の部合計</b>	<b>4,554,183</b>	<b>4,501,767</b>
<b>負債の部</b>		
預金	3,536,475	3,465,109
譲渡性預金	83,154	121,816
売現先勘定	72,927	26,541
債券貸借取引受入担保金	175,065	210,108
借入金	402,199	387,944
外国為替	70	74
その他負債	40,838	51,687
賞与引当金	1,111	1,135
退職給付に係る負債	6,027	5,845
役員退職慰労引当金	32	16
睡眠預金払戻損失引当金	840	863
繰延税金負債	1,917	0
再評価に係る繰延税金負債	3,933	3,925
支払承諾	11,707	12,888
<b>負債の部合計</b>	<b>4,336,302</b>	<b>4,287,959</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	13,768	13,768
利益剰余金	157,053	159,962
自己株式	△1,999	△2,694
<b>株主資本合計</b>	<b>188,420</b>	<b>190,634</b>
その他有価証券評価差額金	17,372	11,422
繰延ヘッジ損益	△225	△397
土地再評価差額金	7,810	7,790
退職給付に係る調整累計額	4,178	4,016
その他の包括利益累計額合計	29,135	22,831
新株予約権	254	271
非支配株主持分	69	69
<b>純資産の部合計</b>	<b>217,880</b>	<b>213,807</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>4,554,183</b>	<b>4,501,767</b>

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
経常収益	37,331	38,850
資金運用収益	21,771	24,380
(うち貸出金利息)	12,010	12,497
(うち有価証券利息配当金)	9,478	11,055
役務取引等収益	4,707	5,314
その他業務収益	6,409	5,052
その他経常収益	4,442	4,102
経常費用	32,919	33,505
資金調達費用	2,016	2,608
(うち預金利息)	113	565
役務取引等費用	1,068	1,093
その他業務費用	15,147	16,089
営業経費	14,255	13,251
その他経常費用	431	462
経常利益	4,411	5,345
特別利益	8	32
固定資産処分益	8	32
特別損失	49	22
固定資産処分損	49	22
税金等調整前中間純利益	4,371	5,355
法人税、住民税及び事業税	1,130	1,144
法人税等調整額	30	497
法人税等合計	1,160	1,641
中間純利益	3,211	3,713
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	3,210	3,713

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	3,211	3,713
その他の包括利益	4,268	△6,284
その他有価証券評価差額金	4,053	△5,951
繰延ヘッジ損益	233	△171
退職給付に係る調整額	△19	△161
中間包括利益	7,479	△2,571
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7,480	△2,570
非支配株主に係る中間包括利益	△1	△0



## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,598	13,768	151,743	△2,078	183,031
当中間期変動額					
剰余金の配当			△789		△789
親会社株主に帰属する 中間純利益			3,210		3,210
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△41		82	41
土地再評価差額金の取崩			9		9
利益剰余金から 資本剰余金への振替		41	△41		—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,389	81	2,471
当中間期末残高	19,598	13,768	154,133	△1,996	185,503

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	△2,941	△454	8,124	△554	4,173	246	68	187,520
当中間期変動額								
剰余金の配当								△789
親会社株主に帰属する 中間純利益								3,210
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								41
土地再評価差額金の取崩								9
利益剰余金から 資本剰余金への振替								—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	4,055	233	△9	△19	4,260	8	△1	4,267
当中間期変動額合計	4,055	233	△9	△19	4,260	8	△1	6,738
当中間期末残高	1,113	△220	8,115	△573	8,434	254	66	194,258

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,598	13,768	157,053	△1,999	188,420
当中間期変動額					
剰余金の配当			△790		△790
親会社株主に帰属する 中間純利益			3,713		3,713
自己株式の取得				△841	△841
自己株式の処分		△33		145	112
土地再評価差額金の取崩			20		20
利益剰余金から 資本剰余金への振替		33	△33		—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,909	△695	2,214
当中間期末残高	19,598	13,768	159,962	△2,694	190,634

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	17,372	△225	7,810	4,178	29,135	254	69	217,880
当中間期変動額								
剰余金の配当								△790
親会社株主に帰属する 中間純利益								3,713
自己株式の取得								△841
自己株式の処分								112
土地再評価差額金の取崩								20
利益剰余金から 資本剰余金への振替								—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△5,950	△171	△20	△161	△6,304	17	△0	△6,287
当中間期変動額合計	△5,950	△171	△20	△161	△6,304	17	△0	△4,072
当中間期末残高	11,422	△397	7,790	4,016	22,831	271	69	213,807

## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

## 3. 中間財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	871,733	839,742
コールローン	4,845	4,710
買入金銭債権	3,412	3,111
金銭の信託	3,987	3,993
有価証券	1,400,720	1,388,667
貸出金	2,161,906	2,176,585
外国為替	4,605	3,814
その他資産	49,897	27,131
その他の資産	49,897	27,131
有形固定資産	28,585	28,521
無形固定資産	522	447
前払年金費用	9,494	9,904
繰延税金資産	—	2,126
支払承諾見返	11,706	12,888
貸倒引当金	△21,192	△20,365
資産の部合計	4,530,227	4,481,279
<b>負債の部</b>		
預金	3,546,740	3,472,908
譲渡性預金	87,554	126,216
売現先勘定	72,927	26,541
債券貸借取引受入担保金	175,065	210,108
借入金	396,005	381,534
外国為替	70	74
その他負債	31,118	46,608
未払法人税等	569	467
リース債務	249	271
資産除去債務	388	390
その他の負債	29,911	45,477
賞与引当金	1,044	1,066
退職給付引当金	6,270	6,111
睡眠預金払戻損失引当金	840	863
繰延税金負債	81	—
再評価に係る繰延税金負債	3,933	3,925
支払承諾	11,706	12,888
負債の部合計	4,333,359	4,288,849
<b>純資産の部</b>		
資本金	19,598	19,598
資本剰余金	10,582	10,582
資本準備金	10,582	10,582
利益剰余金	143,621	145,984
利益準備金	10,431	10,431
その他利益剰余金	133,190	135,553
固定資産圧縮積立金	84	84
別途積立金	126,330	130,330
繰越利益剰余金	6,776	5,139
自己株式	△1,999	△2,694
株主資本合計	171,802	173,470
その他有価証券評価差額金	17,225	11,295
繰延ヘッジ損益	△225	△397
土地再評価差額金	7,810	7,790
評価・換算差額等合計	24,810	18,688
新株予約権	254	271
純資産の部合計	196,867	192,430
負債及び純資産の部合計	4,530,227	4,481,279

## (2) 中間損益計算書

	(単位：百万円)	
	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
経常収益	31,768	32,753
資金運用収益	21,215	23,796
(うち貸出金利息)	11,451	11,910
(うち有価証券利息配当金)	9,481	11,058
役務取引等収益	4,263	4,916
その他業務収益	1,783	54
その他経常収益	4,506	3,986
経常費用	28,025	28,249
資金調達費用	2,004	2,592
(うち預金利息)	113	566
役務取引等費用	1,068	1,093
その他業務費用	11,038	11,685
営業経費	13,495	12,449
その他経常費用	417	428
経常利益	3,743	4,503
特別利益	8	32
特別損失	48	22
税引前中間純利益	3,703	4,514
法人税、住民税及び事業税	907	913
法人税等調整額	26	434
法人税等合計	933	1,347
中間純利益	2,769	3,166

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	19,598	10,582	—	10,582
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△41	△41
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替			41	41
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	19,598	10,582	—	10,582

	株主資本						
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計	自己株式	株主資本 合計
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	10,431	84	122,830	5,942	139,287	△2,078	167,389
当中間期変動額							
剰余金の配当				△789	△789		△789
中間純利益				2,769	2,769		2,769
自己株式の取得						△0	△0
自己株式の処分						82	41
別途積立金の積立			3,500	△3,500	—		—
土地再評価差額金の取崩				9	9		9
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替				△41	△41		—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	3,500	△1,551	1,948	81	2,029
当中間期末残高	10,431	84	126,330	4,390	141,235	△1,996	169,419

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,017	△454	8,124	4,652	246	172,288
当中間期変動額						
剰余金の配当						△789
中間純利益						2,769
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						41
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						9
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替						—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	4,014	233	△9	4,239	8	4,247
当中間期変動額合計	4,014	233	△9	4,239	8	6,277
当中間期末残高	997	△220	8,115	8,891	254	178,565

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計
当期首残高	19,598	10,582	—	10,582
当中間期変動額				
剰余金の配当				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△33	△33
別途積立金の積立				
土地再評価差額金の取崩				
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替			33	33
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	19,598	10,582	—	10,582

	株主資本						
	利益準備金	利益剰余金				自己株式	株主資本 合計
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	10,431	84	126,330	6,776	143,621	△1,999	171,802
当中間期変動額							
剰余金の配当				△790	△790		△790
中間純利益				3,166	3,166		3,166
自己株式の取得						△841	△841
自己株式の処分						145	112
別途積立金の積立			4,000	△4,000	—		—
土地再評価差額金の取崩				20	20		20
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替				△33	△33		—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)							
当中間期変動額合計	—	—	4,000	△1,636	2,363	△695	1,667
当中間期末残高	10,431	84	130,330	5,139	145,984	△2,694	173,470

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	17,225	△225	7,810	24,810	254	196,867
当中間期変動額						
剰余金の配当						△790
中間純利益						3,166
自己株式の取得						△841
自己株式の処分						112
別途積立金の積立						—
土地再評価差額金の取崩						20
繰越利益剰余金から その他資本剰余金への振替						—
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	△5,930	△171	△20	△6,122	17	△6,104
当中間期変動額合計	△5,930	△171	△20	△6,122	17	△4,437
当中間期末残高	11,295	△397	7,790	18,688	271	192,430

2025年3月期  
第2四半期決算補足説明資料



## 【 目 次 】

## I 2025年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況	単	.....	1
〃	連	.....	2
2. 業務純益	単		
3. 利鞘	単	.....	3
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連	.....	4
6. ROE	単		

## II 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	単・連	.....	5
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況	単・連	.....	6
3. 自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況	単・連		
4. 貸倒引当金等の状況	単・連	.....	7
5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権に対する引当率 部分直接償却を実施した場合の状況	単・連 単	..... .....	8
6. 業種別貸出状況等	—	.....	9
(1) 業種別貸出金	単		
(2) 業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単		
(3) 消費者ローン残高	単	.....	10
(4) 中小企業等貸出残高及び貸出比率	単		
7. 預金、貸出金の残高	単		
8. 役職員数及び店舗数	単		
9. 業績等予想	単	.....	11
10. 2024年9月期の債権放棄の金額及び放棄先	単		
11. 系列ノンバンク向け融資残高	単		
12. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について	単		
13. 自己査定結果について	単		
14. 貸出関係	単	.....	12
15. 不良債権について	—	.....	13
(1) 処理損失	単・連		
(2) 最終処理と新規発生	単		
(3) 金融支援	単		
(4) 債務者区分ごとの引当額と引当率	単	.....	14
16. 保有株式について	—		
(1) 保有株式	単		
(2) 減損処理基準	単		
《参考資料》			
当行の地域貢献に関する開示情報	単	.....	15

※本資料に含まれる将来の見通しに関する記述については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、本資料の増減額(率)につきましては、本資料上の開示単位にて算出しております。



## I 2025年3月期 第2四半期決算の概要

## 1. 損益状況

## 【単体】

(百万円)

		2024年9月期	2023年9月期比		2023年9月期
			増減率(%)	金額	
業 務 粗 利 益	1	13,396		246	13,150
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	( 20,613 )		( 2,303 )	( 18,310 )
国 内 業 務 粗 利 益	3	13,423		△ 2,166	15,589
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	4	( 20,641 )		( 2,637 )	( 18,004 )
資 金 利 益	5	16,869		2,006	14,863
役 務 取 引 等 利 益	6	3,812		625	3,187
そ の 他 業 務 利 益	7	△ 7,258		△ 4,797	△ 2,461
(うち国債等債券損益)	8	( △ 7,218 )		( △ 4,804 )	( △ 2,414 )
国 際 業 務 粗 利 益	9	△ 27		2,412	△ 2,439
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	10	( △ 28 )		( △ 334 )	( 306 )
資 金 利 益	11	4,333		△ 14	4,347
役 務 取 引 等 利 益	12	10		3	7
そ の 他 業 務 利 益	13	△ 4,372		2,422	△ 6,794
(うち国債等債券損益)	14	( 0 )		( 2,745 )	( △ 2,745 )
経 費 (除く臨時処理分)(△)	15	12,643		△ 852	13,495
人 件 費(△)	16	6,945		△ 356	7,301
物 件 費(△)	17	4,776		△ 474	5,250
税 金(△)	18	922		△ 21	943
業 務 純 益 (一般貸倒繰入前)	19	752	318.0	1,097	△ 345
コ ア 業 務 純 益	20	7,969	65.5	3,155	4,814
除く投資信託解約損益	21	6,028		2,029	3,999
① 一般貸倒引当金繰入額(△)	22	—		—	—
業 務 純 益	23	752	318.0	1,097	△ 345
うち国債等債券損益(5勘定戻)	24	△ 7,217		△ 2,058	△ 5,159
臨 時 損 益	25	3,752		△ 336	4,088
② 不良債権処理額(△)	26	△ 11		30	△ 41
貸 出 金 償 却(△)	27	—		—	—
個別貸倒引当金繰入額(△)	28	—		—	—
延滞債権等売却損(△)	29	—		—	—
債権売却損失引当金繰入額(△)	30	—		—	—
そ の 他(△)	31	△ 11		30	△ 41
(貸倒償却引当費用①+②)(△)	32	△ 11		30	△ 41
③ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	33	743		△ 351	1,094
④ 償 却 債 権 取 立 益	34	—		—	—
株 式 等 損 益	35	2,903		△ 82	2,985
株 式 等 売 却 益	36	3,130		△ 83	3,213
株 式 等 売 却 損(△)	37	110		8	102
株 式 等 償 却(△)	38	116		△ 10	126
そ の 他 臨 時 損 益	39	94		125	△ 31
経 常 利 益	40	4,503	20.3	760	3,743
特 別 損 益	41	10		50	△ 40
うち固定資産処分損益	42	10		50	△ 40
うち減損損失(△)	43	—		—	—
税 引 前 中 間 純 利 益	44	4,514	21.9	811	3,703
法人税、住民税及び事業税(△)	45	913		6	907
法 人 税 等 調 整 額(△)	46	434		408	26
法 人 税 等 合 計(△)	47	1,347		414	933
中 間 純 利 益	48	3,166	14.3	397	2,769
(ご参考)					
与信費用(①+②-③-④)(△)	49	△ 754		381	△ 1,135

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 不良債権処理額の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

## 【連結】

&lt;連結損益計算書ベース&gt;

(百万円)

		2024年9月期	2023年9月期比	2023年9月期	
連	結 粗 利 益	1	14,955	299	14,656
	資 金 利 益	2	21,772	2,017	19,755
	役 務 取 引 等 利 益	3	4,220	581	3,639
	そ の 他 業 務 利 益	4	△11,037	△ 2,299	△8,738
営	業 経 費	5	13,251	△ 1,004	14,255
貸	倒 償 却 引 当 費 用	6	12	43	△ 31
	貸 出 金 償 却	7	2	△ 3	5
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	8	—	—	—
	延 滞 債 権 等 売 却 損	9	20	16	4
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	10	—	—	—
	そ の 他	11	△11	30	△ 41
	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	12	849	△ 110	959
	償 却 債 権 取 立 益	13	0	0	0
	株 式 等 損 益	14	2,913	△ 141	3,054
	持 分 法 に よ る 投 資 損 益	15	—	—	—
	そ の 他	16	△109	△ 75	△34
経	常 利 益	17	5,345	934	4,411
	特 別 損 益	18	10	50	△ 40
税	金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	19	5,355	984	4,371
	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	20	1,144	14	1,130
	法 人 税 等 調 整 額	21	497	467	30
	法 人 税 等 合 計	22	1,641	481	1,160
	中 間 純 利 益	23	3,713	502	3,211
	非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益	24	0	0	0
親	会 社 株 主 に 帰 属 す る 中 間 純 利 益	25	3,713	503	3,210

(注) 1. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)

+ (その他業務収益-その他業務費用)

2. 貸倒償却引当費用の「その他」は、信用保証協会の責任共有制度に係る引当金繰入額を計上しております。

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	7	0	7
持分法適用会社数	0	0	0

## 2. 業務純益【単体】

(百万円)

		2024年9月期	2023年9月期比	2023年9月期
(1)	業務純益(一般貸倒繰入前)	752	1,097	△ 345
	従業員一人当たり(千円)	505	728	△ 223
(2)	業務純益	752	1,097	△ 345
	従業員一人当たり(千円)	505	728	△ 223

(注) 従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇員を含んでおりません。

## 3. 利鞘(全店)【単体】(%)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	1.07	△ 0.03	1.10
(イ) 貸出金利回	1.09	0.01	1.08
(ロ) 有価証券利回	1.58	0.24	1.34
(2) 資金調達原価 (B)	0.70	△ 0.03	0.73
(イ) 預金等利回	0.03	0.03	0.00
(ロ) 外部負債利回	0.00	0.00	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.37	0.00	0.37

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

## 利鞘(国内)【単体】(%)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.81	0.01	0.80
(イ) 貸出金利回	0.98	0.02	0.96
(ロ) 有価証券利回	1.09	0.26	0.83
(2) 資金調達原価 (B)	0.61	△ 0.03	0.64
(イ) 預金等利回	0.02	0.02	0.00
(ロ) 外部負債利回	0.00	0.00	0.00
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.20	0.04	0.16

(注)外部負債利回は、コールマネー及び借入金の合算利回であります。

## 4. 有価証券関係損益【単体】(百万円)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	△ 7,217	△ 2,058	△ 5,159
売却益	54	△ 1,729	1,783
償還益	—	—	—
売却損	7,271	328	6,943
償還損	—	—	—
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	2,903	△ 82	2,985
売却益	3,130	△ 83	3,213
売却損	110	8	102
償却	116	△ 10	126

## 5. 自己資本比率(国内基準)

## 【単体】

(億円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
	[速報値]	2024年3月末比	2023年9月末比		
(1) 自己資本比率	9.41%	△ 0.14%	△ 0.12%	9.55%	9.53%
(2) 単体における自己資本の額	1,679	11	29	1,668	1,650
(3) リスク・アセットの額	17,846	386	530	17,460	17,316
(4) 単体総所要自己資本額	713	15	21	698	692

## 【連結】

(億円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
	[速報値]	2024年3月末比	2023年9月末比		
(1) 連結自己資本比率	10.29%	△ 0.13%	△ 0.06%	10.42%	10.35%
(2) 連結における自己資本の額	1,860	17	46	1,843	1,814
(3) リスク・アセットの額	18,066	380	537	17,686	17,529
(4) 連結総所要自己資本額	722	15	21	707	701

## 6. ROE【単体】

(%)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
業務純益ベース	0.77	1.16	△ 0.39
中間純利益ベース	3.24	0.09	3.15

(算式)

$$\frac{\text{業務純益 (中間純利益)} \div 183 \times 365}{\{(期首純資産額 - 期首新株予約権) + (\text{中間期末純資産額} - \text{中間期末新株予約権})\} \div 2} \times 100$$

## (ご参考) 株主資本ROE【単体】

(%)

	2024年9月期		2023年9月期
		2023年9月期比	
中間純利益ベース	3.65	0.38	3.27

(算式)

$$\frac{\text{中間純利益} \div 183 \times 365}{(\text{期首株主資本合計} + \text{中間期末株主資本合計}) \div 2} \times 100$$

## II 貸出金等の状況

### 1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

部分直接償却実施（**前**）・ 後 ）

未収利息不計上基準（破綻懸念先以下は不計上）

#### 【単体】

(百万円)

	2024年9月末		2023年9月末比	2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,104	762	△ 594	6,342	7,698
危険債権	32,092	△ 2,871	△ 3,642	34,963	35,734
要管理債権	142	△ 11	△ 20	153	162
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	142	△ 11	△ 20	153	162
合計(A)	39,339	△ 2,120	△ 4,257	41,459	43,596
正常債権	2,164,406	17,661	58,814	2,146,745	2,105,592
総与信残高	2,203,745	15,541	54,557	2,188,204	2,149,188

(%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.32	0.04	△ 0.03	0.28	0.35
	危険債権	1.45	△ 0.14	△ 0.21	1.59	1.66
	要管理債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	合計	1.78	△ 0.11	△ 0.24	1.89	2.02

#### 【連結】

(百万円)

	2024年9月末		2023年9月末比	2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,753	783	△ 731	6,970	8,484
危険債権	32,708	△ 3,010	△ 3,814	35,718	36,522
要管理債権	171	△ 21	△ 26	192	197
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	171	△ 21	△ 26	192	197
合計(A)	40,633	△ 2,248	△ 4,572	42,881	45,205
正常債権	2,183,948	17,093	59,602	2,166,855	2,124,346
総与信残高	2,224,581	14,844	55,029	2,209,737	2,169,552

(%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.34	0.03	△ 0.05	0.31	0.39
	危険債権	1.47	△ 0.14	△ 0.21	1.61	1.68
	要管理債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	合計	1.82	△ 0.12	△ 0.26	1.94	2.08

## 2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況

## 【単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
保全額 (B)	37,034	△ 2,028	△ 4,080	39,062	41,114
貸倒引当金	18,161	△ 535	△ 2,211	18,696	20,372
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	18,873	△ 1,492	△ 1,869	20,365	20,742
(%)					
保全率 (B) / (A)	94.1	△ 0.1	△ 0.2	94.2	94.3

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	7,104	32,092	142	39,339
担保等による保全額 B	3,076	15,771	25	18,873
貸倒引当金 C	4,028	14,119	13	18,161
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	93.1%	27.1%	94.1%

## 【連結】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
保全額 (B)	37,831	△ 2,062	△ 4,307	39,893	42,138
貸倒引当金	18,935	△ 563	△ 2,417	19,498	21,352
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	18,896	△ 1,498	△ 1,889	20,394	20,785
(%)					
保全率 (B) / (A)	93.1	0.1	△ 0.1	93.0	93.2

(百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 A	7,753	32,708	171	40,633
担保等による保全額 B	3,099	15,771	25	18,896
貸倒引当金 C	4,654	14,258	22	18,935
保全引当率 D = (B+C) / A	100.0%	91.8%	27.8%	93.1%

## 3. 自己査定に基づく個別貸倒引当金引当状況 (総与信ベース)

## 【単体】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	32,092	15,771	16,320	14,119	86.5%
実質破綻先	4,525	1,680	2,845	2,845	100.0%
破綻先	2,579	1,396	1,182	1,182	100.0%
合計	39,197	18,848	20,348	18,147	89.1%

## 【連結】

(百万円)

	貸出金等の残高 A	担保等の保全額 B	回収が懸念される額 C (A-B)	個別貸倒引当金 D	引当率 (D/C)
破綻懸念先	32,708	15,771	16,936	14,258	84.1%
実質破綻先	4,824	1,683	3,141	3,141	100.0%
破綻先	2,928	1,415	1,512	1,512	100.0%
合計	40,461	18,871	21,590	18,912	87.5%

## 4. 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
貸倒引当金	20,365	△ 827	△ 2,504	21,192	22,869
一般貸倒引当金	2,218	△ 295	△ 304	2,513	2,522
個別貸倒引当金	18,147	△ 531	△ 2,200	18,678	20,347
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

特定債務者支援引当金	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

## 【連結】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
貸倒引当金	22,735	△ 1,034	△ 2,898	23,769	25,633
一般貸倒引当金	2,819	△ 317	△ 267	3,136	3,086
個別貸倒引当金	19,916	△ 717	△ 2,631	20,633	22,547
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

債権売却損失引当金	—	—	—	—	—
-----------	---	---	---	---	---

## 5. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権に対する引当率

## 【単体】

(%)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
部分直接償却前	51.77	0.66	△ 0.68	51.11	52.45
部分直接償却後					

## 【連結】

(%)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
部分直接償却前	55.95	0.52	△ 0.75	55.43	56.70
部分直接償却後					

## 部分直接償却を実施した場合の状況

《部分直接償却》

自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額（IV分類金額）を取立不能見込額として債権額から直接減額すること。

当行は「部分直接償却」を行っていないためIV分類金額と同額の貸倒引当金を計上しております。

### 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【単体】

(百万円)

	2024年9月末		2023年9月末比	2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,215	△ 289	△ 33	3,504	3,248
危険債権	32,092	△ 2,871	△ 3,642	34,963	35,734
要管理債権	142	△ 11	△ 20	153	162
三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	142	△ 11	△ 20	153	162
合 計	35,450	△ 3,171	△ 3,695	38,621	39,145
正常債権	2,164,406	17,661	58,814	2,146,745	2,105,592
総与信残高	2,199,856	14,490	55,118	2,185,366	2,144,738

部分直接償却額	3,889	1,051	△ 561	2,838	4,450
---------	-------	-------	-------	-------	-------

(%)

総与信残高比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.14	△ 0.02	△ 0.01	0.16	0.15
	危険債権	1.45	△ 0.14	△ 0.21	1.59	1.66
	要管理債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	三月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	合 計	1.61	△ 0.15	△ 0.21	1.76	1.82



## 6. 業種別貸出状況等

## (1) 業種別貸出金 【単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,176,585	14,679	50,984	2,161,906	2,125,601
製造業	157,496	2,427	4,862	155,069	152,634
農業・林業	5,061	416	735	4,645	4,326
漁業	4,019	△ 312	358	4,331	3,661
鉱業・採石業・砂利採取業	1,988	△ 271	△ 448	2,259	2,436
建設業	58,195	△ 466	2,491	58,661	55,704
電気・ガス・熱供給・水道業	65,034	4,347	△ 192	60,687	65,226
情報通信業	15,312	364	1,964	14,948	13,348
運輸業・郵便業	63,683	△ 3,630	△ 4,427	67,313	68,110
卸売業・小売業	136,690	△ 6,845	△ 9,152	143,535	145,842
金融業・保険業	129,582	△ 195	5,744	129,777	123,838
不動産業・物品賃貸業	289,876	9,075	20,273	280,801	269,603
各種サービス業	217,211	△ 5,661	△ 2,683	222,872	219,894
地方公共団体	295,559	△ 6,537	△ 5,622	302,096	301,181
その他	736,879	21,967	37,081	714,912	699,798

## (2) 業種別金融再生法開示債権及びリスク管理債権 【単体】

(百万円)

	2024年9月末			2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	39,339	△ 2,120	△ 4,257	41,459	43,596
製造業	2,697	30	119	2,667	2,578
農業・林業	77	31	30	46	47
漁業	604	△ 7	△ 14	611	618
鉱業・採石業・砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	230	△ 96	△ 26	326	256
電気・ガス・熱供給・水道業	1,675	△ 50	△ 804	1,725	2,479
情報通信業	8	0	0	8	8
運輸業・郵便業	1,015	△ 22	△ 259	1,037	1,274
卸売業・小売業	14,541	△ 242	△ 540	14,783	15,081
金融業・保険業	3,095	0	0	3,095	3,095
不動産業・物品賃貸業	2,178	△ 556	△ 447	2,734	2,625
各種サービス業	7,060	△ 382	△ 1,113	7,442	8,173
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	6,151	△ 828	△ 1,205	6,979	7,356

(3) 消費者ローン残高 **【単体】** (百万円)

	2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
	2024年3月末比	2023年9月末比		
消費者ローン残高	756,683	24,266	46,235	732,417
うち住宅ローン残高	693,300	22,948	43,210	670,352
うちその他ローン残高	63,383	1,318	3,025	62,065

(4) 中小企業等貸出残高及び貸出比率 **【単体】** (百万円、%)

	2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
	2024年3月末比	2023年9月末比		
中小企業等貸出残高	1,621,705	15,599	42,011	1,606,106
中小企業等貸出比率	74.50	0.21	0.19	74.29

7. 預金、貸出金の残高 **【単体】** (百万円)

	2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
	2024年3月末比	2023年9月末比		
預金等(末残)(含むNCD)	3,599,125	△ 35,170	△ 10,283	3,634,295
預金等(平残)(含むNCD)	3,647,926	33,225	10,312	3,614,701
貸出金(末残)	2,176,585	14,679	50,984	2,161,906
貸出金(平残)	2,167,153	37,319	58,911	2,129,834

## 8. 役職員数及び店舗数

(1) 役職員数(期末人員) **【単体】** (人)

	2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
	2024年3月末比	2023年9月末比		
役員数	12	1	1	11
従業員数	1,463	△ 29	△ 62	1,492

(注)従業員数は、出向者及び嘱託、臨時雇用を含んでおりません。

(2) 店舗数 **【単体】** (店)

	2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
	2024年3月末比	2023年9月末比		
国内本支店	93	0	0	93
海外支店	0	0	0	0
駐在員事務所	1	0	0	1

## 9. 業績等予想

## 【単体】

(百万円)

	2024年9月期 期初予想	2024年9月期 実績	2025年3月期 予想	2024年3月期 実績
経常収益	28,600	32,753	62,500	61,700
経常利益	4,100	4,503	8,600	7,596
当期(中間)純利益	2,900	3,166	6,000	5,560
業務純益	4,200	752	5,000	504
コア業務純益	4,200	7,969	13,400	11,706
与信費用	700	△ 754	△ 100	△ 1,001

## 10. 2024年9月期の債権放棄の金額及び放棄先

## 【単体】

(百万円)

	2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
	2024年3月末比	2023年9月末比		
債権放棄先	0件	0件	0件	0件
債権放棄額	—	—	—	—

## 11. 系列ノンバンク向け融資残高

(百万円)

	2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
	2024年3月末比	2023年9月末比		
2社合計	9,448	974	8,474	7,648

## 12. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足について

連結子会社、関連ノンバンクに引当不足はございません。

また、当行は連結子会社、関連ノンバンクに対し、金融支援を行っておりません。

## 13. 自己査定結果について

自己査定結果及び債権分類(率)の状況【単体】(速報ベース)

(百万円)

	2024年9月末		2024年3月末		2023年9月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	2,191,026	100.00%	2,175,195	100.00%	2,136,524	100.00%
非分類額	1,958,434	89.38%	1,926,465	88.56%	1,887,532	88.34%
分類額合計	232,591	10.61%	248,730	11.43%	248,992	11.65%
Ⅱ分類	230,391	10.51%	246,443	11.32%	246,623	11.54%
Ⅲ分類	2,200	0.10%	2,287	0.10%	2,369	0.11%
Ⅳ分類	—	—	—	—	—	—

(注) 総与信残高・・・貸付有価証券、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返。

分類額は個別貸倒引当金控除後の残高です。

非分類額・・・Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ分類に該当しない資産で、回収の危険性又は価値の毀損の危険性について問題のない資産。

Ⅱ分類・・・回収について通常の度合を超える危険を含むと認められる資産。

Ⅲ分類・・・最終の回収又は価値について重大な懸念が存し、損失の可能性が高いが、その損失額について合理的な推計が困難な資産。

Ⅳ分類・・・回収不可能又は無価値と判定される資産。

## 14. 貸出関係

○不良債権・問題債権残高及び不良債権引当額

## 【単体】

(百万円)

	不良債権・問題債権残高(自己査定)				
	①破綻先・ 実質破綻先	②破綻懸念先	①と②の合計	③要注意先	①～③の合計
2023年9月末	7,698	35,734	43,433	265,569	309,003
2024年3月末	6,342	34,963	41,305	265,922	307,228
2024年9月末	7,104	32,092	39,197	246,124	285,321

(百万円)

	金融再生法 開示債権	不良債権引当額	
		個別貸倒引当金 純繰入額	個別・一般貸倒 引当金純繰入額
2023年9月末	43,596	△ 968	△ 1,094
2024年3月末	41,459	△ 802	△ 936
2024年9月末	39,339	△ 447	△ 743

(注) 不良債権・問題債権残高は総与信ベースで、非分類債権を含む。

○最終処理額(2024年9月期)

## 【単体】

①売却(ファンドへの債権譲渡含む)	131 百万円
②直接償却	— 百万円
③その他(回収、債務者の業況改善など)	3,136 百万円
④合計	3,267 百万円

(注) 不良債権の最終処理額は、不良債権をオフバランス化した元本の額であります。

○新規発生状況(2024年9月期)

## 【単体】

①正常先からの発生額	433 百万円
②要注意先(要管理先を除く)からの発生額	937 百万円
③要管理先からの発生額	— 百万円
④合計	1,370 百万円

(注) 新規発生分の不良債権残高は、新たに破綻懸念先(金融再生法基準では危険債権)以下に分類された債権の残高であります。

○2024年4月～2024年9月の倒産先の状況

## 【単体】

(百万円)

債務者区分	件数	与信額
正常先	17	122
要注意先	3	224
要管理先	0	—
破綻懸念先	2	377
破綻・実質破綻先	1	0
合計	23	724

(注) 債務者区分は2024年3月末時点のものであります。

## 15. 不良債権について

## (1) 処理損失

## 【単体】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2024年3月期	△ 1	△ 9	△ 10
2024年9月期	△ 3	△ 4	△ 7
期初見込額	1	6	7
2025年3月期予想	△ 2	1	△ 1

\*不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計。

## 【連結】

(億円)

	①一般貸倒引当金 純繰入額	②不良債権処理額	総与信費用 ①+②
2024年3月期	△ 0	△ 8	△ 8
2024年9月期	△ 3	△ 5	△ 8
期初見込額	1	8	9
2025年3月期予想	△ 2	3	1

## (2) 最終処理と新規発生

## ①残高比較

## 【単体】

(億円)

	2024年3月末 ①	新規増加	期中減少		2024年9月末 ②	増減②-①
			オフバランス化	債権区分の移動		
破産更生等債権	63	17	9	0	71	8
危険債権	349	5	23	11	320	△ 29
計	413	23	32	11	391	△ 22

## ②オフバランス化の内訳

## 【単体】

(億円)

	2024年度上半期 オフバランス実績	2024年度下半期 オフバランス計画	2023年度通期 オフバランス実績
清算型処理	—	—	—
再建型処理	—	—	—
債権流動化	1	7	18
RCC向け売却	—	—	—
直接償却	—	0	0
その他	31	30	46
回収・返済	16	15	33
業況改善	14	15	13
合計	32	37	65

## (3) 金融支援

## 【単体】

金融支援の該当先はありません。

## (4) 債務者区分ごとの引当額と引当率

## 【単体】

	2024年9月末		2024年3月末			
	無担保部分の	億円	無担保部分の	億円		
実質破綻先・破綻先債権	100.00%	40	100.00%	29		
破綻懸念先債権	86.51%	141	87.29%	157		
要管理先債権	債権額の	9.37%	0	債権額の	11.94%	0
その他要注意先債権	債権額の	0.46%	11	債権額の	0.54%	14
正常先債権	債権額の	0.06%	10	債権額の	0.06%	10

自己査定における区分		引当基準
実質破綻先	破綻先	担保・保証で保全されていない部分に対し、100%の個別貸倒引当金を計上。
破綻懸念先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を担保・保証で保全されていない部分から控除した金額を、個別貸倒引当金として計上。
	一般先	担保・保証で保全されていない部分に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、個別貸倒引当金として計上。
要管理先	D C F 先	対象先の将来キャッシュフローの割引現在価値を見積り、当該額を対象債権残高から控除した金額を、一般貸倒引当金として計上。
	一般先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後3年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
その他要注意先	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。
正常先	先	対象債権残高に対し、貸倒実績率に基づく今後1年間の予想損失率を乗じて算定した予想損失額を、一般貸倒引当金として計上。

D C F法の対象先の選定基準は以下のとおりであります。

- 破綻懸念先 …担保・保証で保全されていない部分が1億円以上の先。
- 要管理先 …債権額10億円以上の先。

## 16. 保有株式について

## (1) 保有株式

## 【単体】

(億円)

	取得原価	時価ベース
2023年9月末	609	993
2024年3月末	639	1,208
2024年9月末	676	1,159

## (2) 減損処理基準

## 【単体】

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

- ①一律で損失計上
- ②いいえの場合→

はい / いいえ

<回復可能性の有無の判断基準>

金融商品会計に関する実務指針に基づき当行が制定した基準に該当するものについては減損処理しております。

## 当行の地域貢献に関する開示情報

## 1. 大分県内向け貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

		2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
大分県内向け貸出金残高 (A)	16,455	57	259	16,398	16,196
大分県外向け貸出金残高 (B)	5,310	89	250	5,221	5,060
総貸出金残高 (C)	21,765	146	509	21,619	21,256
大分県内向け貸出金比率 (A)/(C)	75.6%	△ 0.2%	△ 0.5%	75.8%	76.1%

## 2. 大分県内向け業種別貸出金残高、貸出件数

## (1) 大分県内向け業種別貸出金残高

(単位：億円)

		2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
製造業	840	0	21	840	819
建設業	521	△ 4	16	525	505
卸・小売業	913	△ 54	△ 57	967	970
金融・保険業	79	1	△ 2	78	81
不動産業・物品賃貸業	1,938	64	115	1,874	1,823
各種サービス業	1,909	△ 65	△ 41	1,974	1,950
地公体	2,143	△ 102	△ 155	2,245	2,298
個人	6,651	200	392	6,451	6,259
その他	1,461	17	△ 30	1,444	1,491
合計	16,455	57	259	16,398	16,196

## (2) 大分県内向け業種別貸出件数

(単位：件)

		2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
製造業	814	△ 23	△ 32	837	846
建設業	1,776	△ 45	36	1,821	1,740
卸・小売業	1,488	△ 68	△ 60	1,556	1,548
金融・保険業	38	△ 1	△ 1	39	39
不動産業・物品賃貸業	1,907	△ 16	△ 15	1,923	1,922
各種サービス業	3,178	△ 12	43	3,190	3,135
地公体	18	△ 2	△ 2	20	20
個人	96,755	943	992	95,812	95,763
その他	857	59	96	798	761
合計	106,831	835	1,057	105,996	105,774

## 3. 中小企業等貸出金残高、貸出金比率、貸出件数

(単位：億円、先)

		2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	16,217	156	421	16,061	15,796
総貸出金残高 (B)	21,765	146	509	21,619	21,256
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)	74.5%	0.3%	0.2%	74.2%	74.3%
貸出件数	110,405	957	1,188	109,448	109,217

(注) 1. 貸出金残高には、特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

2. 中小企業等とは、資本金が3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品貸貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品貸貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

## 4. 大分県内の信保付(大分県信用保証協会保証付)貸出金残高

(単位：億円)

		2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
当行の大分県内信保付貸出金残高 (A)	660	△ 48	△ 105	708	765
大分県信用保証協会保証債務残高 (B)	2,012	△ 101	△ 255	2,113	2,267
大分県全体に占める 当行の信保付貸出金の割合 (A)/(B)	32.8%	△ 0.7%	△ 0.9%	33.5%	33.7%

## 5. 大分県内向け個人貸出金残高(含む住宅ローン)、貸出金比率、貸出件数

## (1) 大分県内向け個人貸出金残高、貸出金比率

(単位：億円)

		2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
無担保ローン残高 (A)	606	13	31	593	575
有担保ローン残高 (B)	6,551	187	361	6,364	6,190
個人ローン残高 (A)+(B)=(C)	7,157	200	392	6,957	6,765
総貸出金残高 (D)	16,455	57	259	16,398	16,196
個人貸出金比率 (C)/(D)	43.5%	1.1%	1.7%	42.4%	41.8%

## (2) 大分県内向け個人貸出金件数

(単位：件)

		2024年9月末		2024年3月末	2023年9月末
		2024年3月末比	2023年9月末比		
無担保ローン件数 (A)	141,842	△ 165	△ 56	142,007	141,898
有担保ローン件数 (B)	33,190	478	893	32,712	32,297
個人ローン件数 (A)+(B)	175,032	313	837	174,719	174,195





# 決算ハイライト

---

## 2024年9月期決算について

# 目次

1. 2024年9月期決算の概要	P. 1
2. 2024年9月期 単体損益の状況	P. 2
3. 資金利益の状況	P. 3
4. 与信費用・不良債権の状況	P. 4
5. 貸出金の状況	P. 5
6. 預金等の状況	P. 6
7. 有価証券の状況	P. 7
8. 2025年3月期 業績予想	P. 8

(注) 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。  
こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、不確実性を内包するものです。  
将来の業績は、経営環境の変化等により変動する可能性があることにご留意ください。

(注) 本資料の増減額(率)につきましては、本資料上の開示単位にて算出しております。

## 1. 2024年9月期連結経営成績

	2024年9月期	2023年9月期	増減
連結経常収益	38,850	37,331	1,519
連結経常利益	5,345	4,411	934
親会社株主に帰属する中間純利益	3,713	3,210	503

(単位：百万円)

当初予想※	予想比	
34,200	13.6%	4,650
4,600	16.2%	745
3,200	16.0%	513

※2024年5月13日公表数値

## 2. 2024年9月期経営成績

	2024年9月期	2023年9月期	増減
経常収益	32,753	31,768	985
(コア業務純益)	7,969	4,814	3,155
経常利益	4,503	3,743	760
中間純利益	3,166	2,769	397

(単位：百万円)

当初予想※	予想比	
28,600	14.5%	4,153
4,200	89.7%	3,769
4,100	9.8%	403
2,900	9.2%	266

※2024年5月13日公表数値

## (参考) 2025年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期	増減
連結経常収益	74,500	73,240	1,260
連結経常利益	9,800	9,083	717
親会社株主に帰属する当期純利益	6,800	6,536	264

## (参考) 2025年3月期業績予想

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期	増減
経常収益	62,500	61,700	800
(コア業務純益)	13,400	11,706	1,694
経常利益	8,600	7,596	1,004
当期純利益	6,000	5,560	440

## 3. 自己資本比率

	2024年9月末	2024年3月末	増減
連結	10.29%	10.42%	▲ 0.13%
単体	9.41%	9.55%	▲ 0.14%

## 4. 配当の状況 (基準日ベース)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
中間配当金	40円00銭	40円00銭	45円00銭	50円00銭
期末配当金	40円00銭	50円00銭	50円00銭	50円00銭※
年間配当	80円00銭	90円00銭	95円00銭	100円00銭※
配当性向(連結)	23.5%	26.3%	23.0%	23.0%※

(※) 予想数値

- (1) 当中間決算は、連結・単体とも7期ぶりの増収増益決算となりました。
- (2) 連結の経常収益は、有価証券利息配当金や役務取引等収益の増加により、前年同期比15億円増加し388億円となりました。
- (3) 連結の中間純利益は、前年同期比5億円増加し、37億円となりました。

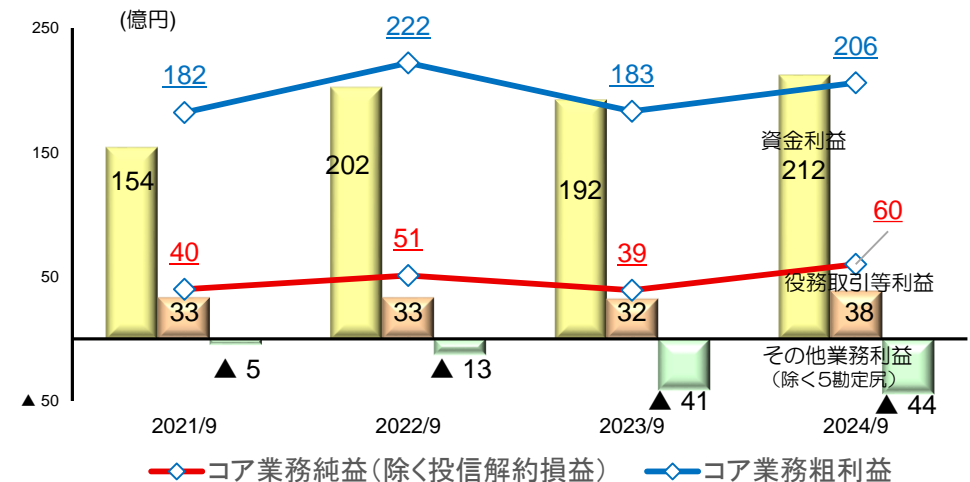
(単位：百万円)

	2024年 9月期	2023年9月期比	増減率	2023年 9月期
経常収益 ①	32,753	985	3.1%	31,768
コア業務粗利益 (③+④+⑤) ②	20,613	2,303	12.6%	18,310
資金利益 ③	21,203	1,993		19,210
資金運用収益	23,796	2,581		21,215
資金調達費用	2,592	588		2,004
役務取引等利益 ④	3,822	627		3,195
役務取引等収益	4,916	653		4,263
役務取引等費用	1,093	25		1,068
その他業務利益 (除く5勘定戻) ⑤	▲ 4,413	▲ 318		▲ 4,095
その他業務収益 ( // )	-	-		-
その他業務費用 ( // )	4,413	318		4,095
経費 (除く臨時費用処理分) ⑥	12,643	▲ 852		13,495
コア業務純益 (②-⑥) ⑦	7,969	3,155	65.5%	4,814
除く投資信託解約損益	6,028	2,029		3,999
与信費用 ⑧	▲ 754	381		▲ 1,135
一般貸倒引当金繰入額	▲ 295	▲ 170		▲ 125
個別貸倒引当金繰入額	▲ 447	521		▲ 968
その他	▲ 11	30		▲ 41
有価証券関係損益 ⑨	▲ 4,313	▲ 2,139		▲ 2,174
国債等債券損益 (5勘定戻)	▲ 7,217	▲ 2,058		▲ 5,159
株式等損益 (3勘定戻)	2,903	▲ 82		2,985
その他臨時損益 ⑩	94	125		▲ 31
経常利益 (⑦-⑧+⑨+⑩) ⑪	4,503	760	20.3%	3,743
特別損益	10	50		▲ 40
税引前中間純利益	4,514	811		3,703
法人税等合計	1,347	414		933
中間純利益 ⑫	3,166	397	14.3%	2,769

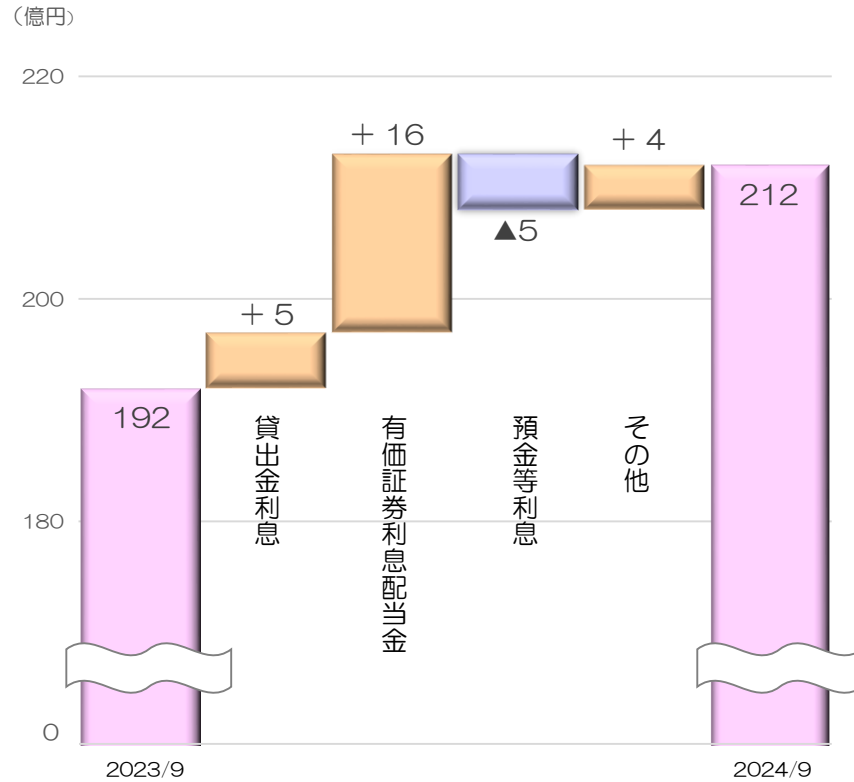
## 【主な増減要因等】

③資金利益 (前年同期比+1,993百万円)	リバランス効果による有価証券利息配当金の増加に加え、継続的な伴走支援等による貸出金利息の増加により増益。
④役務取引等利益 (前年同期比+627百万円)	仲介資産残高積み上げ(野村アライアンス効果)によるストック収益の増加やM&A等のコンサルティング機能の強化により増益。
⑤その他業務利益 (除く5勘定戻) (前年同期比▲318百万円)	米国金利の高止まりによる外貨関連コストの増加により減益。
⑥経費 (前年同期比▲852百万円)	ベースアップ実施等による増加要因はあったものの、野村アライアンス関連の初年度費用や退職給付費用の減少に加え、経費低減に努めたことにより減少。
⑧与信費用 (前年同期比+381百万円)	前期の貸倒引当金取崩額が大きかった反動により増加となったが、事業者支援活動の強化等の取組みにより、取崩となり、7億43百万円の戻入益を計上。
⑨有価証券関係損益 (前年同期比▲2,139百万円)	債券ポートフォリオのリバランスによる国債等債券売却損の増加により減少。
⑫中間純利益 (前年同期比+397百万円)	与信費用が増加し、有価証券関係損益が減少したものの、コア業務純益の増加により増益。

## コア業務粗利益等の推移



## 資金利益の増減要因



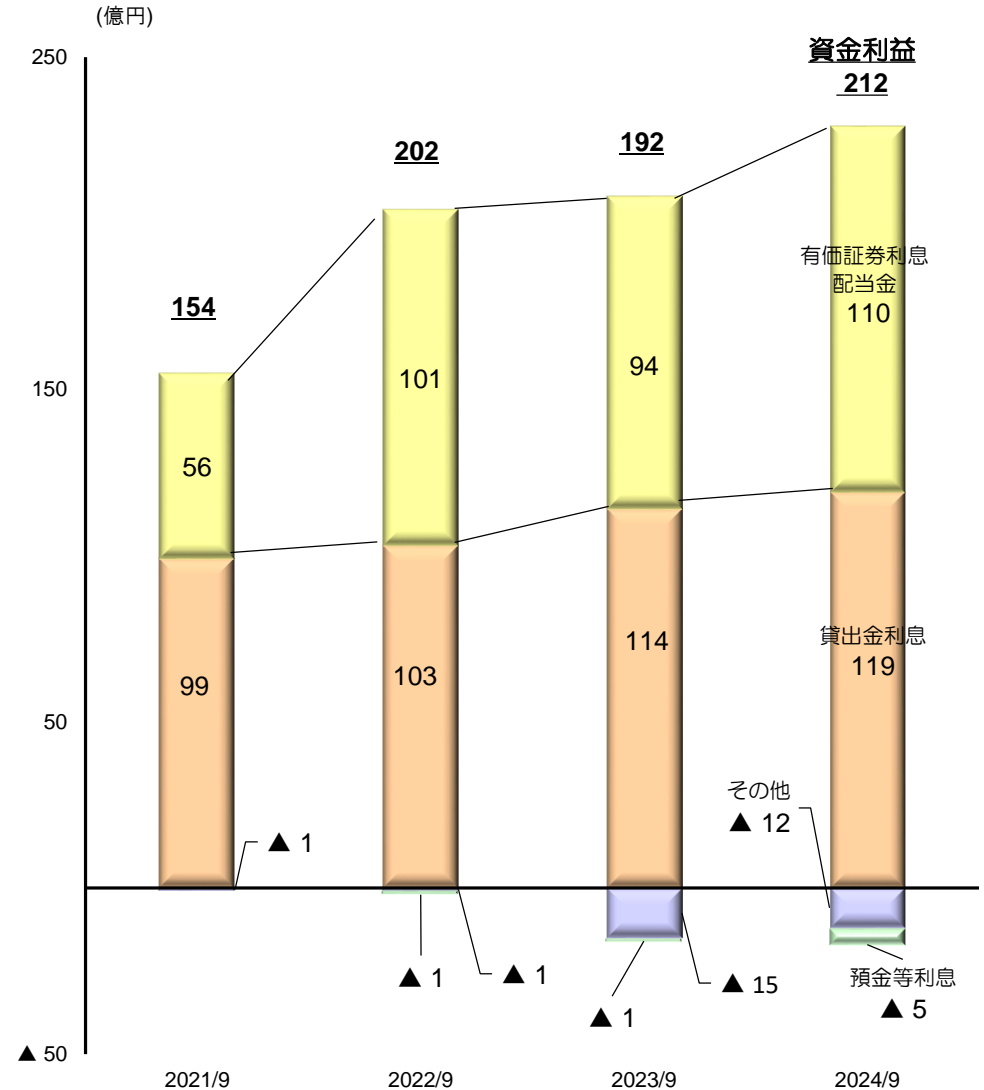
【貸出金利息と有価証券利息配当金の増減分析】 (単位：百万円)

	増減額	増減要因	
		平残要因	利回要因
貸出金利息	459	323	136
有価証券利息配当金	1,577	▲90	1,667

【有価証券利息配当金の内訳】 (単位：百万円)

	2024年9月期	増減	2023年9月期
有価証券利息配当金	11,058	1,577	9,481
うち投信解約損益	1,940	1,126	814

## 資金利益の内訳推移

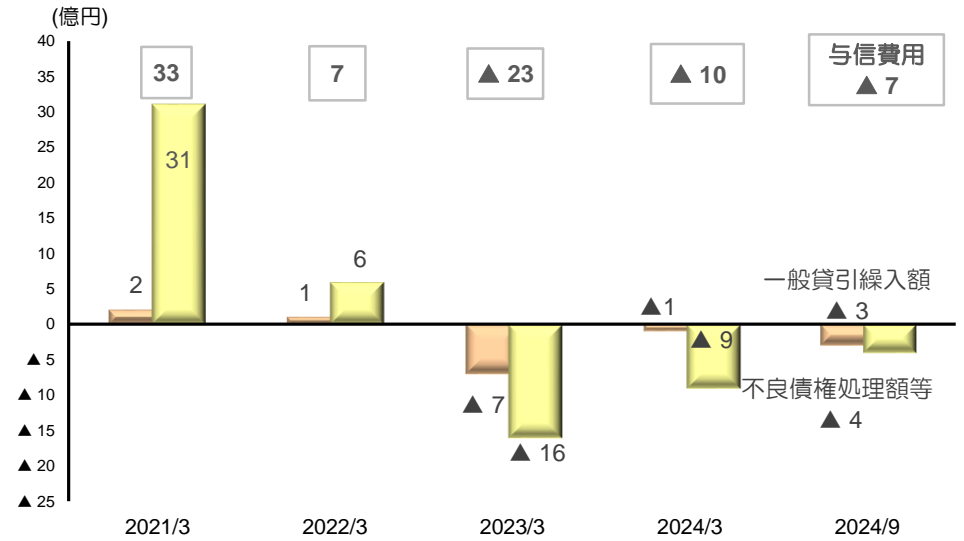


## 与信費用

	2024年9月期	2023年9月期	増減
与信費用	▲ 754	▲ 1,135	381
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—
不良債権処理額	▲ 11	▲ 41	30
貸出金償却	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	—	—	—
延滞債権等売却損	—	—	—
その他	▲ 11	▲ 41	30
貸倒引当金戻入益	743	1,094	▲ 351
償却債権取立益	—	—	—

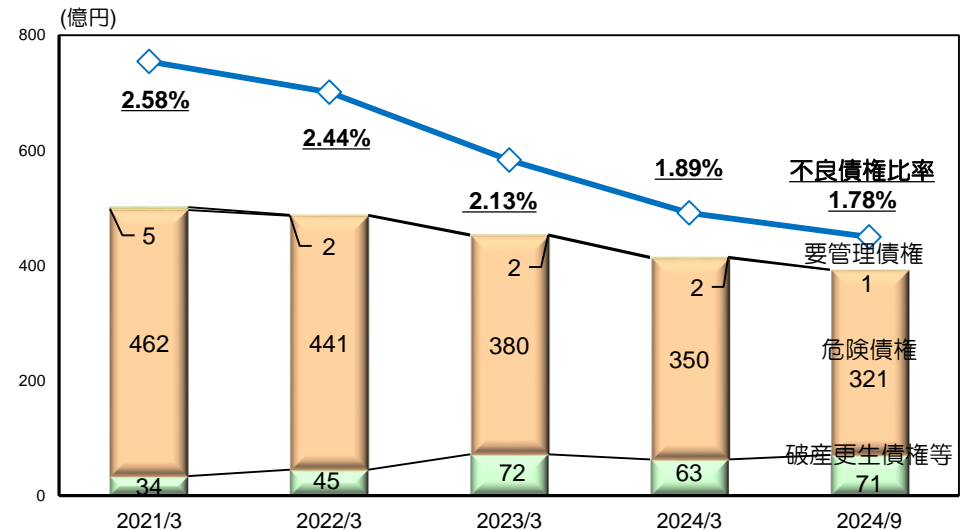
(注) 与信費用＝一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益－償却債権取立益

1. 一般貸倒引当金繰入額は、引当率の低下等により取崩となりました。
2. 個別貸倒引当金繰入額は、引当対象債権の減少やお取引先の債務者区分の変動等により取崩となりました。
3. その結果、貸倒引当金戻入益が7億43百万円となりました。



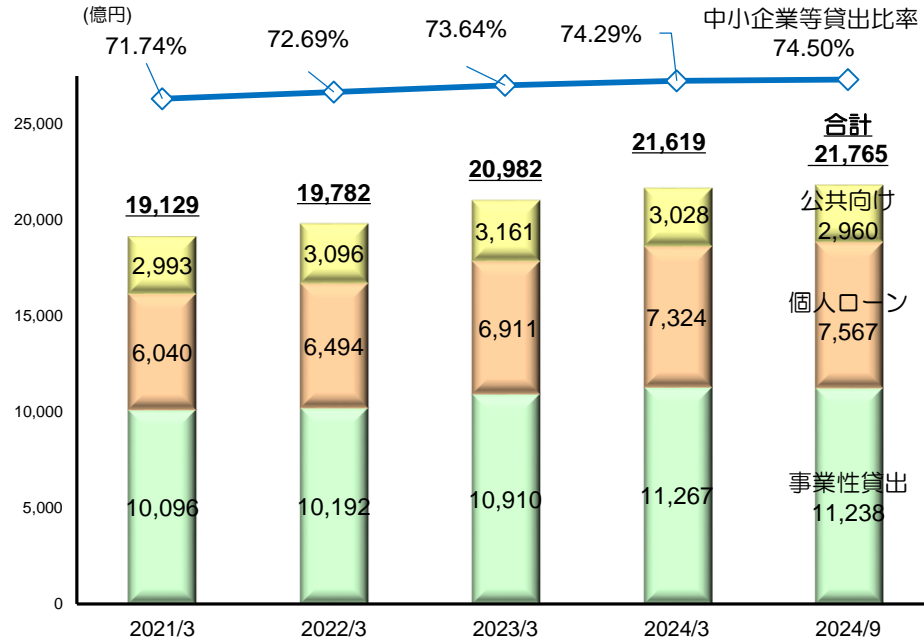
## 金融再生法開示債権

	2024年9月末	2024年3月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,104	6,342	762
危険債権	32,092	34,963	▲ 2,871
要管理債権	142	153	▲ 11
小計	39,339	41,459	▲ 2,120
正常債権	2,164,406	2,146,745	17,661
合計	2,203,745	2,188,204	15,541
不良債権比率 (%)	1.78	1.89	▲ 0.11

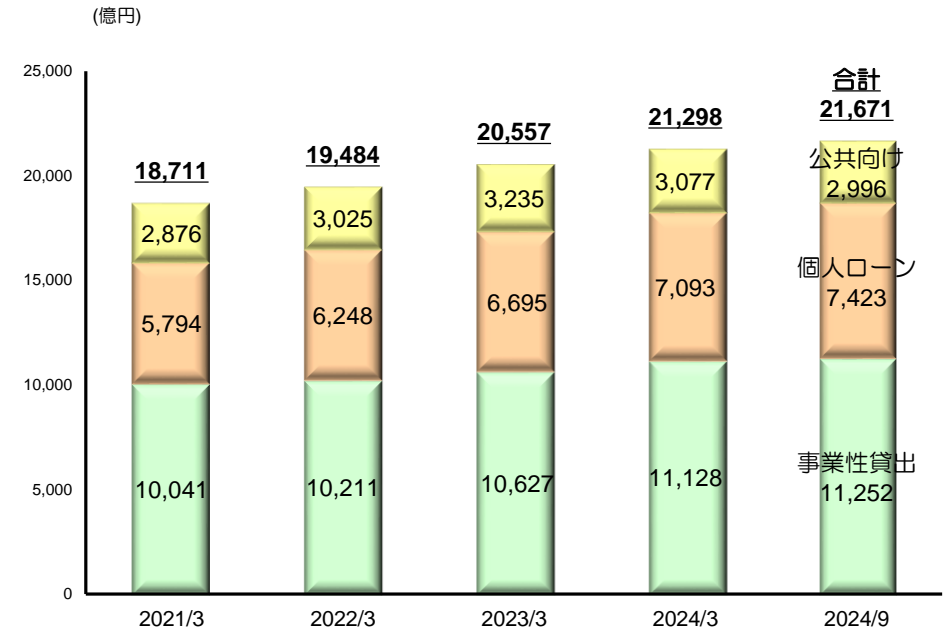


1. 金融再生法開示債権残高は、前期末比で21億20百万円減少し、393億39百万円となりました。
2. 不良債権比率は、前期末比0.11%低下し、1.78%となりました。

## 貸出金末残推移



## 貸出金平残推移

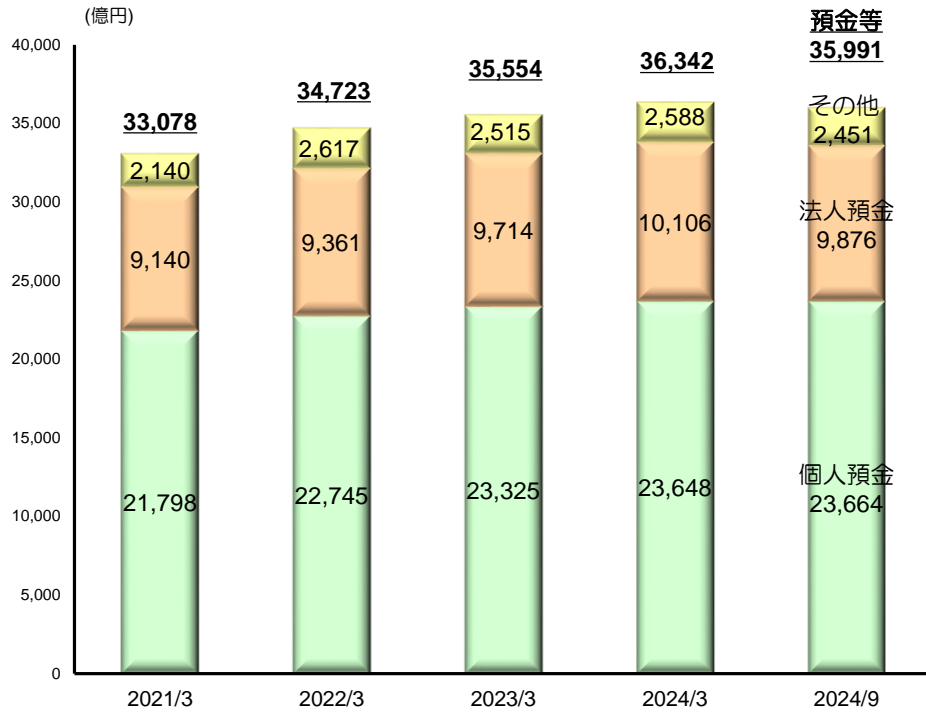


	2024年 9月末	2024年3月末比		2023年9月末比		2024年 3月末	2023年 9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		総貸出金	21,765	0.6%	146		
事業性貸出金	11,238	▲ 0.2%	▲ 29	0.9%	106	11,267	11,132
県内	7,163	▲ 0.5%	▲ 40	0.2%	21	7,203	7,142
県外	4,075	0.2%	11	2.1%	85	4,064	3,990
個人ローン	7,567	3.3%	243	6.5%	463	7,324	7,104
公共向け	2,960	▲ 2.2%	▲ 68	▲ 1.9%	▲ 60	3,028	3,020

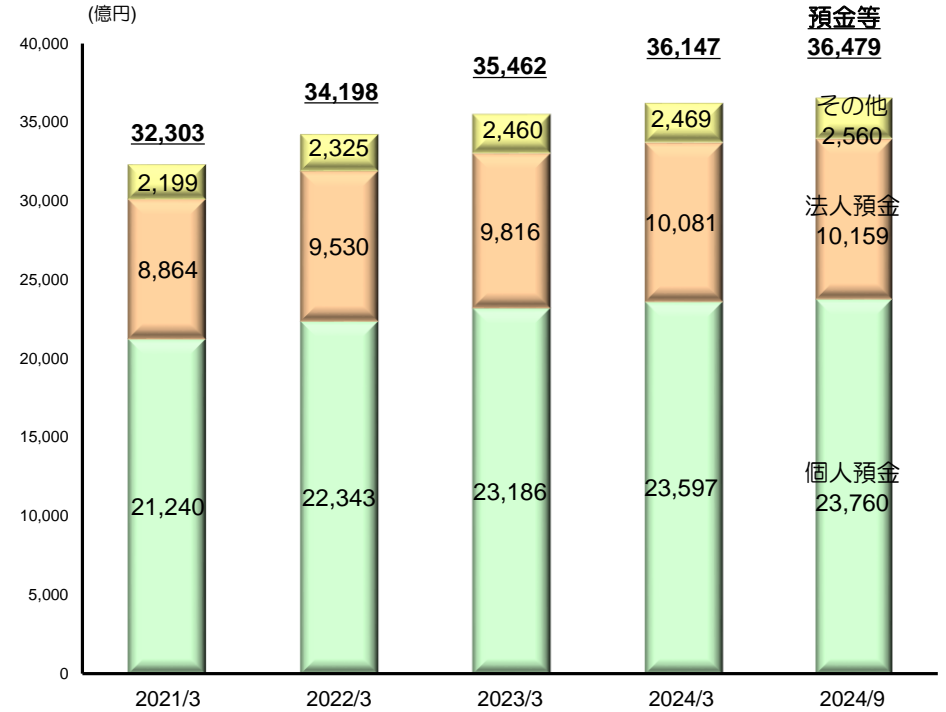
	2024年 9月末	2024年3月末比		2023年9月末比		2024年 3月末	2023年 9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		総貸出金	21,671	1.7%	373		
事業性貸出金	11,252	1.1%	124	1.9%	219	11,128	11,033
県内	7,184	0.6%	45	1.0%	73	7,139	7,111
県外	4,068	1.9%	79	3.7%	146	3,989	3,922
個人ローン	7,423	4.6%	330	6.1%	428	7,093	6,995
公共向け	2,996	▲ 2.6%	▲ 81	▲ 1.8%	▲ 58	3,077	3,054

1. 総貸出金は、個人ローンの増加により、前期末比146億円増加し、2兆1,765億円（増加率0.6%）となりました。
2. 個人ローンは、商品改定（融資期間50年）効果等により住宅ローンが増加したことから、前期末比243億円増加し、7,567億円（増加率3.3%）となりました。
3. 貸出金平残では、金融仲介機能の発揮を目的としたバスケットファンドの推進等により前期末比373億円増加し、2兆1,671億円（増加率1.7%）となりました。
4. 中小企業等貸出比率は、前期末比0.21%上昇し、74.50%となりました。

## 預金等末残推移



## 預金等平残推移



(単位：億円)

	2024年 9月末	2024年3月末比		2023年9月末比		2024年 3月末	2023年 9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		預金等	35,991	▲ 0.9%	▲ 351		
個人預金	23,664	0.0%	16	0.5%	139	23,648	23,525
法人預金	9,876	▲ 2.2%	▲ 230	▲ 1.2%	▲ 122	10,106	9,998
その他	2,451	▲ 5.2%	▲ 137	▲ 4.6%	▲ 120	2,588	2,571

(単位：億円)

	2024年 9月末	2024年3月末比		2023年9月末比		2024年 3月末	2023年 9月末
		増減率	増減額	増減率	増減額		
		預金等	36,479	0.9%	332		
個人預金	23,760	0.6%	163	0.9%	218	23,597	23,542
法人預金	10,159	0.7%	78	▲ 0.0%	▲ 1	10,081	10,160
その他	2,560	3.6%	91	▲ 4.2%	▲ 114	2,469	2,674

預金等末残は3兆5,991億円（前期末比▲351億円、減少率0.9%）となりましたが、預金等平残は3兆6,479億円（前期末比+332億円、増加率0.9%）となり、平残ベースでは増加基調にあります。



## 有価証券未残

(単位：億円)

	2024年			2024年 3月末	2023年 9月末
	9月末	2024年3月末比	2023年9月末比		
有価証券	13,886	▲ 121	392	14,007	13,494
国債	2,263	▲ 54	213	2,317	2,050
地方債	3,072	48	36	3,024	3,036
社債	2,275	▲ 136	▲ 208	2,411	2,483
株式	1,160	▲ 49	166	1,209	994
その他	5,116	70	185	5,046	4,931
外国証券	2,158	27	289	2,131	1,869
投資信託等	2,958	43	▲ 104	2,915	3,062

1. 有価証券は、社債等の減少により前期末比121億円減少し、1兆3,886億円となりました。

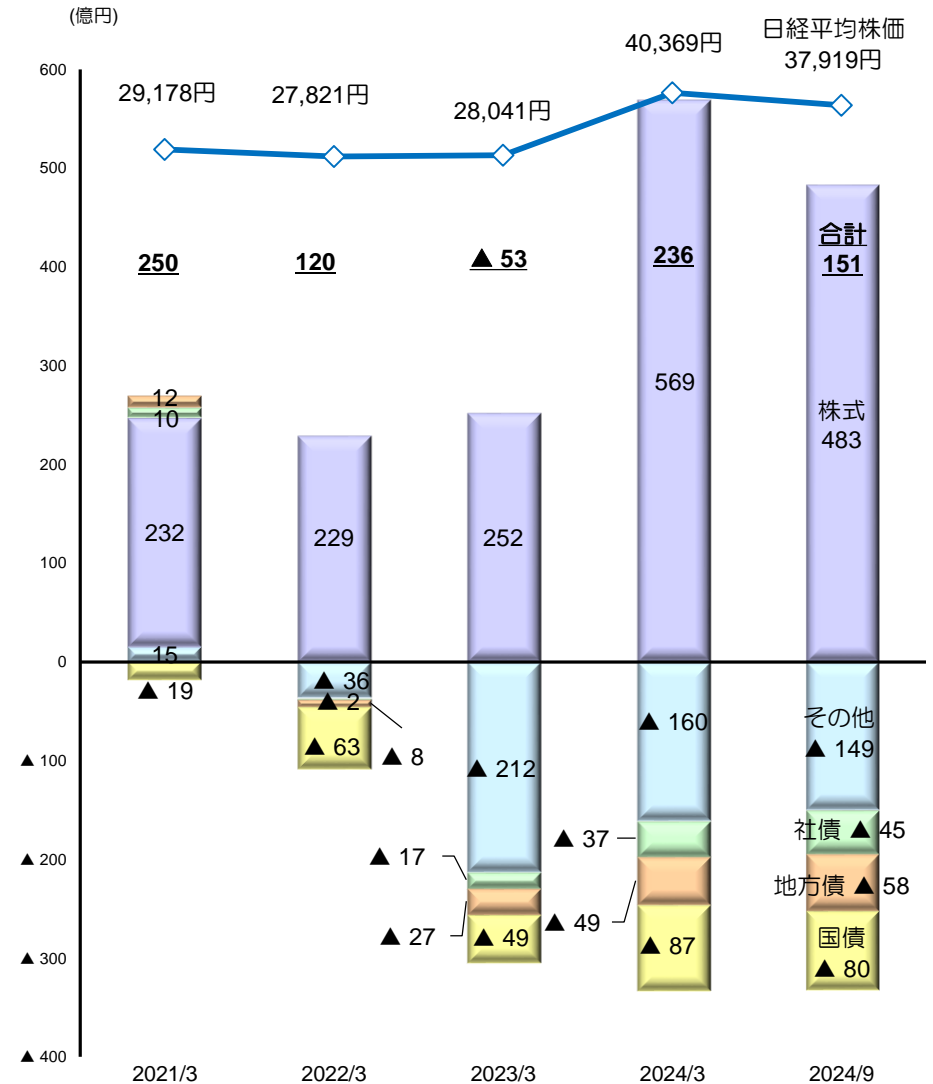
## 有価証券の評価損益

(単位：億円)

	2024年9月末			2024年3月末			増減 評価損益 (A)-(B)
	評価損益 (A)	評価損益		評価損益 (B)	評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損	
有価証券	151	543	391	236	639	402	▲ 85
株式	483	498	14	569	580	11	▲ 86
債券	▲ 183	3	186	▲ 173	4	177	▲ 10
その他	▲ 149	41	190	▲ 160	54	214	11
外国証券	3	16	13	▲ 25	8	33	28
投資信託等	▲ 152	24	176	▲ 135	45	181	▲ 17

2. 株価の下落等により、有価証券の評価損益全体では前期末比85億円減少し、151億円のプラスとなりました。

## 有価証券評価損益の推移



## 【単体】

(単位：億円)

	2025年3月期予想	2024年3月期実績	増 減
経常収益	625	617	8
コア業務粗利益	398	377	21
資金利益	416	385	31
役務取引等利益	71	70	1
その他業務利益(除く5勘定戻)	▲ 89	▲ 78	▲ 11
経費(除く臨時費用処理分)	264	260	4
コア業務純益	134	117	17
業務純益	50	5	45
国債等債券損益(5勘定戻)	▲ 84	▲ 112	28
株式等損益(3勘定戻)	31	59	▲ 28
与信費用	▲ 1	▲ 10	9
うち一般貸倒引当金繰入額	▲ 2	▲ 1	▲ 1
うち不良債権処理額	1	▲ 9	10
経常利益	86	75	11
当期純利益	60	55	5

## 【連結】

(単位：億円)

	2025年3月期予想	2024年3月期実績	増 減
経常収益	745	732	13
経常利益	98	90	8
親会社株主に帰属する当期純利益	68	65	3

## 経常収益：前期比+8億円

資金運用収益（有価証券利息配当金や貸出金利息等）の増加により増収となる見込み。

## コア業務粗利益：前期比+21億円

資金利益の増加により増加する見込み。

## コア業務純益：前期比+17億円

経費は増加するものの、コア業務粗利益の増加により増益となる見込み。

## 与信費用：前期比+9億円

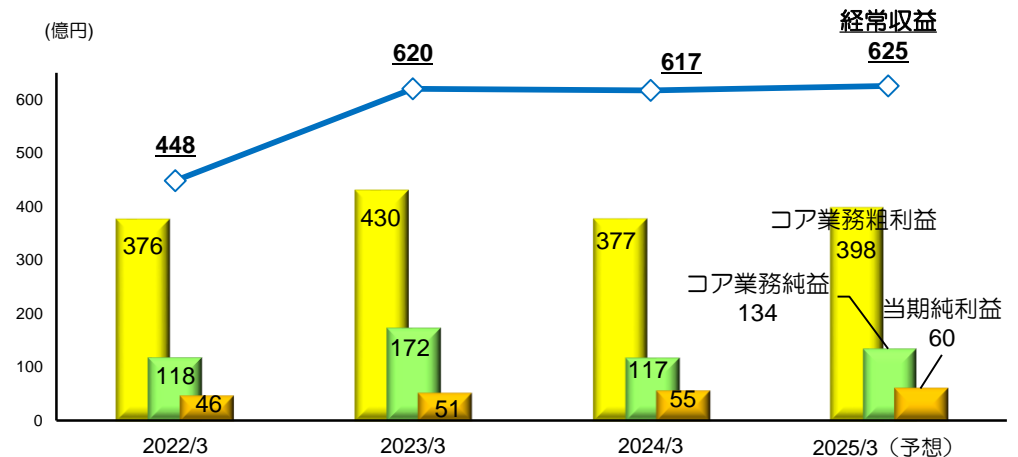
前期の引当金の取崩額が大きかったことに加えて、原材料の高騰等による事業コストの増加など、お取引先の業況へのマイナス要因が払拭されていないことから増加を見込む。

## 経常利益：前期比+11億円

コア業務純益の増加により増益となる見込み。

## 当期純利益：前期比+5億円

経常利益の増加により増益となる見込み。



※業績予想については、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。